

非常持ち出し品 — リュックサックに！

<input type="checkbox"/> 通帳・印鑑	<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 笛
<input type="checkbox"/> 衣類・タオル	<input type="checkbox"/> 身分証明書のコピー	<input type="checkbox"/> ラジオ・懐中電灯	<input type="checkbox"/> 水
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> おむつなど衛生用品	<input type="checkbox"/> 防災ハンドブック	<input type="checkbox"/> くつ

緊急時に役立つ情報・連絡先

大阪府外国人情報コーナー ☎ 06-6941-2297
 URL : <http://www.ofix.or.jp/life/index.html>

おおさか防災ネット
 URL : <http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>

消防署 (火事やケガ、病気のとき) ☎ 119 警察署 (事件や事故のとき) ☎ 110

安否の確認方法

① NTT災害用伝言ダイヤル (☎171)

伝言を録音するときは

171 にダイヤル

▼ ガイダンスが流れます

録音の場合 1

▼ ガイダンスが流れます

(**) ** - ******

自分の電話番号を入力
(固定電話のみ。携帯電話不可)

▼ **伝言を入れる(30秒)**

伝言を再生するときは

171 にダイヤル

▼ ガイダンスが流れます

再生の場合 2

▼ ガイダンスが流れます

(**) ** - ******

安否を知りたい人の電話番号を入力

▼ **伝言を聞く**

② 携帯電話の災害伝言板サービス

災害時には携帯電話の画面上に「災害用伝言板の利用開始」の案内が表示されます。サービスの有無、内容等は各携帯電話会社のホームページ等で確認しておきましょう。

外国人のための 防災ハンドブック (日本語版)



地震はいつ起こるかわかりません。地震が起きた時の身の安全の守り方、正しい避難のしかたを知っておきましょう。また、地震に備えて普段から準備しておくことが必要です。

強い揺れを起こす南海トラフ巨大地震が心配されています。この地震により大きな津波が起こり、甚大な被害のおそれがあります。

大きな地震は発生すると、その後しばらく最初の地震よりは小さな地震が続いて起こります。これを余震といいます。

大きな地震の震源地が海の場合、海水が大きな波となって沿岸へ押し寄せてくることがあります。これが津波です。

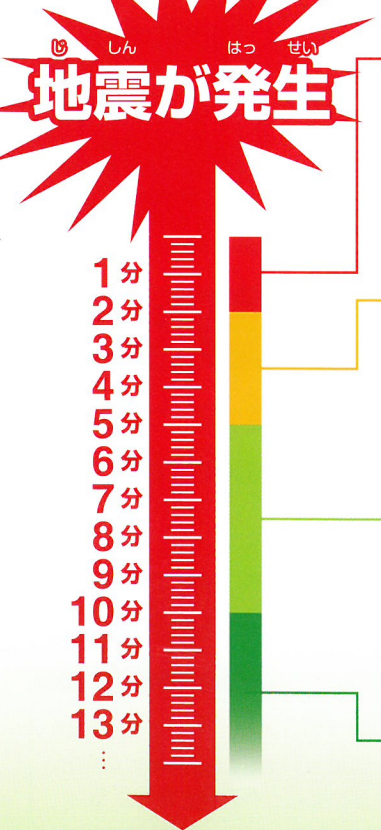


地震発生 そのとき、こうする！

地震は、時間や場所を選ばず突然やってきます。いつでもどこにいても、慌てず落ち着いて行動しましょう。そのためには、日頃から地震が起きたときの行動をイメージしておくことが大切です。



地震発生時にとるべき行動ポイント 地震の発生は「もしも」ではなく、「いつも」と考えましょう。



- 1 0～2分** ①まず自分の身を守る
- 2 2～5分** ②揺れがおさまってから火の元の確認、火の始末、電源オフ
ガスは大きな揺れで供給がとまるしくみが普及しています。揺れがおさまり安全になってから火の元を確認し、元栓を閉めましょう。また、電気のブレーカーを切りましょう。
- 3** ③家族の安否確認
家族の無事を確認しましょう。家族内で事前に決まり事を作っておくとういでしょう。
- 4 5～10分** ④津波情報を確認
泉大津市内にいたときに津波警報、大津波警報が発表された際は、南海本線より東の避難目標地点へ避難しましょう。南海トラフの地震発生後、約95分で津波が到達すると想定されています。
- 5 9分** ⑤避難経路の確保
揺れによってドアや窓がゆがみ、開かなくなっている事が考えられます。割れたガラスに注意し、厚手のスリッパやスニーカーを履きましょう。
- 6 10分～** ⑥近所の安全確認
近所の家屋が倒壊して埋もれている人はいないか、火災はおきていないか確認しましょう。

◆泉大津市津波ハザードマップ

防災



◆一時避難地

災害が発生した時など危険回避のために一時的に避難する場所

名称	住所
①東雲公園	東雲町地内
②穴師公園	池浦町3丁目地内
③畦田公園	千原町2丁目地内
④古池公園	曾根町3丁目地内
⑤三十合池公園	我孫子地内
⑥助松公園	助松町4丁目及び松之浜町1丁目地内
⑦戎町公園	戎町地内
⑧信太高校グラウンド	和泉市葛の葉町3-6-8
⑨泉大津高校グラウンド	北豊中町1-1-1

◆避難所

災害で家屋が倒壊、焼失・流出して住む家を失った人などが一時的に避難生活を送る場所

名称	電話番号	住所	備考
⑩戎小学校	21-2000	河原町3-7	津波避難ビル
⑪旭小学校	21-2002	昭和町2-27	津波避難ビル
⑫穴師小学校	21-2004	我孫子1-12-10	
⑬上条小学校	21-2006	東助松町3-13-1	津波避難ビル
⑭浜小学校	21-2008	小松町5-6	津波避難ビル
⑮条東小学校	21-2012	千原町2-12-1	
⑯条南小学校	21-2022	宮町9-1	
⑰楠小学校	22-0051	我孫子2-4-7	
⑱東陽中学校	33-5461	池浦町4-4-1	
⑲誠風中学校	33-5761	池浦町4-1-1	
⑳小津中学校	22-6501	助松町2-13-1	津波避難ビル

◆津波避難の基本方針

防災



南海トラフでの地震発生後、泉大津市に約95分で最大4.4mの津波が到達することが想定されています。身の安全を確保して、強く長い揺れを感じたらすぐに津波の情報を確認し、南海本線より東の避難目標地点へ避難しましょう。

地震発生

大津波警報、津波警報が発表された

強い地震や長い揺れを感じた

市から避難指示、避難勧告が発表された

津波が来る

地震発生後約95分

水平避難

南海本線より東の避難目標地点へ避難しましょう

垂直避難

どうしても水平避難が困難な場合は

逃げ遅れたり、遠くまで避難が困難な時は、津波避難ビルなど高いところへ避難しましょう

津波避難時の心得



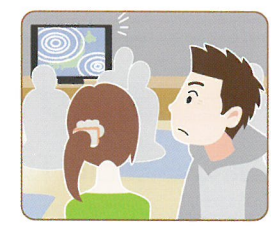
地域での協力が大切!



避難は徒歩で!



海岸や川には近づかない!



独自の判断で戻らない!



避難が困難な場合は垂直避難

警報の発令を知るのが遅れた時や避難が困難なときなど、十分な時間が確保できない場合は、近くの津波避難ビルへ避難しましょう。津波避難ビルには、入り口付近に右のような看板を設置しています。

